

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
131冊(117人) 7/19 現在
文責 校長 宮脇 真一

36日間の夏休みが終わり、今日から授業がスタートしました。感染症の影響を大きく受けた夏休みではありましたが、幸いなことに、児童の大きな事故の報告はなく、一安心といったところです。しかし、9月5日から一泊二日で予定していた5年生の集団宿泊教室は、日帰りの自然体験教室に変更することとなりました。現状でできる最大限の活動を実現するとともに、教室でじっくりと学び合う毎日の積み重ねを大事にする期間としたいものです。



順調に成長中
(令和4年8月25日撮影)

～全校集会～ 秋に向け、成果を發揮する

本日の全校集会では、夏休み前に話した「自信」についてと「命ときもち」について、改めて話をしました。

（前略）夏休みに入る前、私はみなさんに「『自信』をつける夏休みにしましょう」と話しました。そして、簡単にできることをやり続けることが自信につながることを話しました。みなさんは夏休みに自信につながることをやりましたか？順調に進んでいる人、やろうとしたけどうまくいかなくてやることを変えた人、やめた人、元々やらなかった人、いろいろいるかもしれません。自分の状況に合わせて、今日からスタートです。まずはこの週末、3日間、やりましょう。これまで続けて来た人はさらに積み重ねましょう。ちなみに、私はこの夏休みの間は論文を毎日必ず読むことを続けています。論文というのは、あるテーマについて、いろいろな考えを整理して書いた作文のことです。時間は長いときで4時間、短いときは、1分。でも必ず毎日読んでいます。今朝も読むことができました。

さて、今日はもう一つお話をします。今日、5人のなかまが増えて、大津小学校の子どもは792人になりました。熊本の小学校では6番目に多い数です。私は、みんなが安全に、安心して学校で学ぶことを毎日願っていて、お互いの命ときもちを大切にすることとてほしいと思っています。そこで、これは今までに何度も何度も話を聞いて十分にわかっていることと思いますが、学校が始まる今日、改めて命と気持ちを大切にすることを確認したいと思います。気持ちを大事にする第一歩として名前には「さん、くん、ちゃん」をつけること。相手の話を最後まで聴くこと。また、命を大事にする第一歩として校舎の中、教室では決して走らないこと。特に、今、大津小学校には、おなかの中で赤ちゃんを育てている先生もいらっしゃいます。自分の命はもちろんお互いの命を大切にすることも、建物の中で走り回ったり暴れたりすることなく、周りの様子をよく見ることを心がけてほしいです。（略）

全国学力・学習状況調査の結果：～6年生が参加～

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、7月末に公表されました。

本校の状況は、国語、理科で全国及び熊本県の平均を2～5ポイント上回り、算数は全国及び熊本県の平均と同じでした。課題が見られた内容については、授業の中で確認をしていくとともに、5年生以下の学年の授業においても指導の在り方を工夫するための研修を夏休みに実施しました。また、同時に行われた質問紙調査の結果からは、SNSや動画視聴の時間と学力との関係について、課題が見られることなどが明らかになっています。詳細については、今後機会をとらえてお伝えしていきます。（国全体の状況は下記 URL にあります）

(<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/setsumeikai/r04setsumeikai/index.html>)